



かるかる

2017年 **7** 月 vol.262



いのちのたび博物館
開館15周年記念

日本最大級の昆虫展

だじこんちゅうはく

大昆虫博

平成29年

7月15日(土) ▶ 9月3日(日)

北九州市立いのちのたび博物館 自然史・歴史博物館

開館時間 9:00~17:00 (入場は16:30まで) **会期中無休**

セット券 常設展+大昆虫博	大人 1,100円(1,000円)	高・大生 700円(640円)	小・中生 500円(460円)
大昆虫博観覧料	大人 800円(640円)	高・大生 500円(400円)	小・中生 400円(320円)

※()内は団体30名以上のお一人様料金です。

入場券は、セブンチケットでも
お求めいただけます。
(セブンコード: 055-243)

主催:北九州市立いのちのたび博物館、毎日新聞社、RKB毎日放送
詳細は博物館にお問い合わせいただくか大昆虫博ウェブサイトをご覧ください
TEL 093-681-1011 大昆虫博ウェブサイト <http://mushi-expo.jp>



北九州市立自然史・歴史博物館
いのちのたび博物館
KITAKYUSHU MUSEUM OF NATURAL HISTORY & HUMAN HISTORY

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先	
大ホール	かがやけ! 第15回えがおの輪ワンコインコンサート	1(土)	13:00 12:00開場	¥500 ※6歳未満無料	百瀬ミュージックボランティアグループ 093(962)7977	
	第16回北九州民謡民舞音楽祭	30(日)	11:00	大人 ¥1000	民謡俊潮会 093(592)7386	
中劇場	K-POP&K-POPカバーダンスコンテスト2017 九州大会	1(土)	15:00	無料	駐大阪韓国文化院 06(6292)8760【オ】	
	北九州子ども劇場7月乳幼児部・低学年部・高学年部合同例会 「森のオト」(ロバの音楽座)	2(日)	15:00 18:30	会費 ※子ども劇場会員でない方はお問い合わせください	北九州子ども劇場 093(884)3834	
		4(火)	18:30	会費		
		5(水)	13:30			
		6(木)	13:30 18:30			
		7(金)~9(日)	13:30			
		10(月)	12:30			※対象:小学生以上 ※北九州市民劇場会員でない方はお問い合わせください
		北九州市民劇場7月例会 劇団 昂「ラインの監視」				
	Bloom ヴァイオリンとフラワーデザイン 魅惑の協演	16(日)	14:00 13:15開場	一般 ¥4000	花匠 山本生花店 花の教室 093(652)0884【山本】	
	LIP BABY DANCE CONTEST 2017 DANCE BATTLE with HEAD HUNTER 福岡大会	22(土)	12:30	一般 ¥2500 子ども ¥1500 ※子どもは3歳以上の未就学児 ※2歳以下無料 ※当日一般¥500増	Styleflavor DANCE CENTER 小倉校 093(582)4000	
劇団民藝「黒い雨」	23(日)	15:00	大人 ¥2000 子ども ¥1000 (会員のみ)	北九州市民劇場 093(541)0075		
	24(月)	18:30	※対象:小学生以上 ※北九州市民劇場会員でない方はお問い合わせください			
子供のためのシェイクスピア「リア王」 わかりやすく面白。子どもも大人も楽しめる人気シリーズ。	28(金)	14:00	大人 ¥4000 子ども(中学生以下) ¥1500 親子 ¥4800 高校生(的)チケット ¥1500	北九州芸術劇場 093(562)2655		
京築神楽 北九州公演	30(日)	14:00	無料 ※11:30から入場整理券配布	京築連帯アメニティ都市圏推進会議事務局 (福岡県広域地域振興課) 092(643)3178		
小劇場	美智子とゆかいな仲間たち vol.5 ~真珠は輝きをまして~	1(土)	14:00	無料	office美智子とゆかいな仲間たち 093(372)0693	
	劇団ヒロシ軍 第14回本公演 10周年記念公演 「誰かのための立ち位置」 長崎県・諫早を拠点に活動する劇団。第14回公演、旗揚げ10周年公演。	15(土)	14:00 19:00	一般 ¥2500 高校生以下 ¥1000	劇団ヒロシ軍 080(1772)7006	
		16(日)	14:00	※当日 ¥500増		
	ピアノ発表会「たのしい♪ねいろ」	19(水)	1部 15:30 2部 18:30	無料	幼児音楽教育センター 093(931)0026【城野】	
	アナのはじめての冒険 “One Morning I Left...” (fromチリ) 小さな子どもも楽しめる海外作品。ラテンの音楽に乗って旅にでかけよう。	22(土)~ 23(日)	13:00	大人 ¥2500 子ども(0歳~高校生) ¥1000 親子 ¥3000	北九州芸術劇場 093(562)2655	
創造工房	Mr.バンクの魔法のガラクタ ~石・棒・折れた骨~ “Sticks Stones Broken Bones” (fromオーストラリア) 身の回りのガラクタを組み合わせて作り出す、楽しく愉快なパペットショー。	15(土)~ 16(日)	11:00 10:45開場 14:00 13:45開場 大人 ¥2500 子ども(4歳~高校生) ¥1000 親子 ¥3000 ※対象:4歳以上			

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
小倉北	グループYわい水彩画展 絵画	5(水)~11(火) 10:00~18:00	無料	グループYわい水彩画会 093(962)0305
	白龍日本画展 絵画	12(水)~18(火) 10:00~18:00	無料	白龍日本画会 093(962)2470
	和紙ちぎり作品絵 工芸品	19(水)~25(火)	無料	しゅんこうの和紙ちぎり絵 090(1349)1971
	みちべの彩 淡彩画作品展 絵画	7/26(水)~8/1(火)	無料	みちべの彩 090(8764)8063

八幡東 北九州市立響ホール

〒812-8501 北九州市東区平野1-1-1 電話093(662)4010 八幡駅 徒歩15分 八幡駅入口第一 徒歩10分
 国際文化交流センター 徒歩3分 休年末年始、隔月1回(不定休) 240台(有料)

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
西南女学院高等学校音楽部OG会・ジョイントコンサート ソプラノ:谷石奈緒子・片山美紀、アルト:矢野依子(予定) ほか	2(日)	14:00	無料 (要整理券) ※対象:小学生以上 ※全席自由	西南女学院高等学校 音楽部OG会 090(7384)7090【持橋】
響ホールフェスティバル2017 〈親子むけ企画〉どうぶつたちのカーニバル サン=サーンス:動物の謝肉祭 ほか	8(土)	15:30	一般 ¥2500 高校生~25歳以下 ¥1500 中学生以下 ¥500 ※対象:3歳以上 ※全席指定	響ホール 音楽事業課 093(663)6661
響ホールフェスティバル2017 オペレッタ 天国と地獄 オッフェンバック:オペレッタ「天国と地獄」(コンサート形式ダイジェスト版)	9(日)	15:30	一般 ¥2500 25歳以下 ¥1500 ※対象:小学生以上 ※全席指定	
青木つくし門下生による 第17回 声楽発表会 歌のつばさに ほか	16(日)	14:00	無料 ※全席自由	つくしの会 090(7152)6261【青木】
ピアノ発表会	17(月)祝	13:00	無料 ※全席自由	コスモスの会 093(741)6750【古賀】
響ホールワンコインコンサート 新居由佳梨(ピアノ) リスト:ラ・カンパネラ、ラヴェル:亡き王女のためのパヴァーヌ ほか	21(金)	11:45	一般 ¥500 ※対象:小学生以上 ※全席指定	響ホール 音楽事業課 093(663)6661
第7回 ピアノと歌と管弦のコンクール 九州山口大会	22(土)	11:00	無料 ※全席自由	AMA(エーエムエー) ピアノと歌と管弦のコンクール実行委員会 080(4697)2010【田村】

門司 出光美術館(門司) 門司区東港町2-3 電話093(332)0251 10:00~17:00(入館は閉館30分前まで)
 門司港駅 徒歩8分 門司IC 約10分 休月曜日(ただし月曜日が祝日および振替休日の場合は開館)、展示替期間、年末年始

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
板谷波山とアール・ヌーヴォー —近代陶芸の美 板谷波山、アール・ヌーヴォーの代表的な作家エミール・ガレの作品など、近現代陶芸を紹介	開催中~8/13(日)		一般 ¥700 高・大学生 ¥500 ※中学生以下無料(保護者同伴)	出光美術館(門司) 093(332)0251
列品解説 学芸員が展示作品をわかりやすく解説します	9(日) 23(日)	①11:00 ②14:00	無料 入場料が必要	

門司 関門海峡ミュージアム(海峡ドラマシップ) 門司区西海岸1-3-3 電話093(331)6700 9:00~17:00
 門司港駅 徒歩5分 休年5回

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
通り	バナナのたたき売り	2(日)	13:00 15:00	無料	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
ホール	海峡寄席	9(日)	14:00~ 15:30	無料	
ホール	夏休み門司港レトロアクセサリーウォーク!! 夏にピッタリのアクセサリーを作って、オシャレに門司港レトロを楽しもう!!	23(日)	12:00~ 16:00	¥300 ※小学生未満保護者同伴	
ホール	海の工作教室 ~海の恐竜を作ろう~ 身の回りにある牛乳パックを使って、エラスモサルスを作ろう!!	22(土)~23(日) 29(土)~30(日)	12:00~ 17:00	展示ゾーン入館料含む ¥300 ※小学生未満保護者同伴	

門司 旧門司税関 門司区東港町1-24 電話093(321)4151 9:00~17:00
 門司港駅 徒歩3分 休なし

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
1・2階	「こんしん行脚展 ~あのね!母さん...~」	6/29(木)~7/3(月)	無料	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
	「第5回 日韓友好作品展」	6(木)~12(水)	無料 ※12(水)は15:00まで	

門司 門司港レトロ展望室 門司区東港町1-32 電話093(321)4151 10:00~22:00(カフェは20:30まで) 入館は閉館30分前まで
 門司港駅 徒歩5分 休年4回

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
天空ジャズ 出演:近藤タケユキデュオ(トリオ)	1(土)	18:30 19:30	門司港レトロ展望室入館料必要 大人 ¥300 小人 ¥150	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151

門司 門司市民会館 門司区老松町3-2 電話093(321)2907 9:00~22:00
 門司港駅 徒歩13分 関門トンネル車道口 徒歩2分 レトロ東本町1丁目 徒歩3分 休年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	門司市民会館まつり 第6回門司カラオケフェスタ 会館職員が趣向を凝らした手作りの舞台上で約120名の方が熱唱します。	23(日)	9:30	無料	門司カラオケフェスタ実行委員会 093(321)2907

門司 旧大連航路上屋 門司区西海岸1-3-5 電話093(322)5020 9:00~17:00
 門司港駅 徒歩5分 休年4回

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
松永文庫 1階	松永文庫企画展「スポーツ映画資料展」	4/9(日)~7/19(水)		無料	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
	松永文庫企画展「戦争映画資料展」	7/22(土)~10/18(水)		無料	
ホール	マンスリージャズ 出演:Blue Luis Quintet (ブルー ルイス クインテット)	9(日)	14:00~ 16:00	無料	
	海の日記念 16mm映画上映会 上映作品「白いセールの夏休み」「シッパヤードの青春」 ※都合により作品を変更する場合がございます	17(月)祝	14:00~ 16:00	無料	

門司 門司港美術工芸研究所

門司区東港町6-72 港ハウス2F 093(322)1235 10:00~17:00
 門司港駅 徒歩5分 休月曜日(祝日の場合は開館)、年末年始

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
常設展 油彩画・蝋彩画・彫刻・弦楽器など、約50点を展示します	開催中	無料	門司港美術工芸研究所 093(322)1235

小倉北 アルモニーサンク北九州ソレイユホール

小倉北区大手町12-3 093(592)5405 公演によって異なります
 小倉駅 徒歩30分 西小倉駅 徒歩15分 ソレイユホール・ムーブ前 徒歩1分
 休年末年始、毎月1回(不定休) 80台(有料)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	さだまさしコンサートツアー 2017 恵百福(たくさんのしあわせ)	1(土)	17:00	全席指定 ¥8640 ※対象:小学生以上	キョードー西日本 092(714)0159
	三山ひろしコンサート2017	6(木)	13:00 17:00	S席 ¥6000 A席 ¥5000 B席 ¥4000	鈴木企画 092(285)4864
	第33回福岡県吹奏楽コンクール	8(土) 9(日)	14:30 10:00	一般 ¥1500 団体 ¥1300 小学生 ¥1000	福岡県吹奏楽連盟 093(671)8443
	北九州市民文化大学 文化講演会 講師:武田双雲(書道家)	15(土)	13:30	関係者 (随時募集)	北九州市民文化大学 093(522)5008
	2017 第29回 無法松まつり ゲスト:花咲ゆき美	16(日)	10:30	全席自由 ¥2000	北九州選抜歌謡祭実行委員会 093(671)7636
	北九州童謡・唱歌かたりべの会 第28回定期演奏会	23(日)	13:30	一般自由席 ¥1000 高校生以下 ¥500	北九州童謡・唱歌かたりべの会 093(652)6241【天川】
	平成29年度 北九州吹奏楽コンクール	29(土)~ 30(日)	10:00	一般自由席 ¥1300 学生(小学生以上) ¥1000 ※当日¥200増	北九州吹奏楽連盟事務局 090(1340)5364【土谷】

小倉北 北九州国際会議場 etc.

小倉北区浅野3-9-30 093(541)5931 9:00~22:00(変動あり)
 小倉駅 徒歩10分 休年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
ホーメイン	夏休みこどもシアター「ひつじのショー」バック・トゥ・ザ・ホーム 一般市民向け無料映画上映会	23(日)	10:00	無料	公財北九州観光コンベンション協会イベント事業課 093(511)6800

小倉北 北九州市漫画ミュージアム etc.

小倉北区浅野2-14-5(あるあるCity5F・6F) 093(512)5077
 11:00~19:00(夏休み期間は~20:00、入館は閉館の30分前まで)
 小倉駅 徒歩2分 休火曜日(祝日の場合は翌日休館)、夏休み期間無休

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
展示企画	魔法使いの嫁 原画展 in 北九州 漫画家・ヤマザキコレの人気作品のマンガ原画などを展示。	6/3(土)~7/17(祝)		一般 ¥500 中高生 ¥300 [常設展セット券] 一般 ¥700 中高生 ¥400 ※小学生以下無料	北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077
ミニギャラリー	北九州漫画家列伝 佐藤友生 TVドラマ「トモダチゲーム」が話題の漫画家・佐藤友生を紹介。	5/13(土)~7/14(金)		無料 常設展入場料が必要	
ミニギャラリー	アニメ映画「この世界の片隅に」大ヒットの軌跡 製作過程の苦心や公開後の反響について、報道資料等で紹介。	6/17(土)~8/10(木)		無料 常設展入場料が必要 ※8/10(木)は16:00まで	
ミニギャラリー	海峡マンガ合戦~九州ブロック 井上信宏~ 日本漫画家協会九州ブロックと中国ブロックに所属する作家のミニ個展シリーズ。	7/1(土)~9/1(金)		無料 常設展入場料が必要	
イベントコーナー	大人の漫画教室 テーマ「ストーリー創作法から作画テクニックまで」	2(日)	13:00~ 16:00	無料 常設展入場料が必要 ※対象:高校生以上 ※要事前申込(定員先着20名)	
イベントコーナー	漫画体験 漫画の模写や塗り絵、ペンの使い方など、初心者でも参加できます。	9(日) 22(土)	13:30~ 16:30	無料 常設展入場料が必要 ※当日先着20名、途中からの参加も可能	
イベントコーナー	漫画スクール テーマ「カラーイラストの描き方(かっこいい塗り方)」	17(月)祝	13:00~ 16:00	無料 常設展入場料が必要 ※対象:小学3年生以上 ※要事前申込(定員先着20名)	

小倉北 北九州市立小倉城庭園 etc.



小倉北区城内1-2 093(582)2747 9:00~18:00(4月~10月)入館は閉館の30分前まで
 小倉駅 徒歩15分、西小倉駅 徒歩10分 休なし

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
展示企画	書家・西村天峰 文字を奏でる ~その先に示すもの~ 北九州の書道界で多大な功績を残した西村天峰の書や愛用品など約80点紹介。	7/7(金)~8/31(木)		一般 ¥300 中高生 ¥150 小学生 ¥100	北九州市立小倉城庭園 093(582)2747
立礼席・和室	納涼茶会 恒例の夏のお茶会です。	2(日)	9:00	一般 ¥1500 小中学生 ¥700 (薄茶二席・入館料込)	


小倉北 北九州市立こども文化会館(併設津市民センター) etc.

小倉北区下道津4-3-2 093(592)4152 9:00~17:00
 小倉北特別支援学校 徒歩1分、下道津 徒歩5分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始 20台



会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
児童劇場	たなばたまつり 七夕飾り作り、震災チャリティー 絵本コンサート	2(日)	10:00	無料	北九州市立こども文化会館 093(592)4152
児童劇場	てあるとる☆もんど&劇団「笑夢優花」合同演劇公演 演目:猫しあわせにしちゃった	17(月)祝	14:00	無料	
図書室	ビデオ一む 子ども向けアニメの上映「七夕ものがたり」「からすのパンやさん・どろぼうがっこう(字幕対応)」	9(日)	14:00	無料	
図書室	おはなしワールド 絵本の読み聞かせ、紙芝居、手遊びなど	22(土)	14:00	無料	

小倉北 北九州市立視聴覚センター   所小倉北区内4-1 画093(561)3131 画9:30~18:00
 画「西小倉駅」徒歩10分 画「勝山公園」徒歩1分、「北九州市役所」徒歩5分 画月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始



会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
スタジオ	クラシック・レコードコンサート ベートーヴェン作曲 ピアノ協奏曲 第5番「皇帝」 ほか	16(日)	14:00	無料 (先着50名)	北九州市立視聴覚センター 093(561)3131
	週末映画会 邦画「社長漫遊記」(1963年) 出演:森繁久彌 ほか	22(土)	14:00	無料 (先着50名)	

小倉北 北九州市立男女共同参画センター・ムーブ  所小倉北区大手町11-4 画093(583)3939 画9:30~21:30 画「西小倉駅」徒歩15分
 画「ソレイユホール・ムーブ前」徒歩1分 画所内整理日(毎月最終木曜日及び年4回の第2木曜日)、年末年始 画有料

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
ホール	ムーブフェスタ2017 市民企画事業 公募による約100の市民団体が歌やダンスの発表、映画上映などを予定	8(土)~ 29(土)	お問い合わせ ください	お問い合わせ ください	ムーブフェスタ2017実行委員会 北九州市立男女共同参画センター・ムーブ 093(583)3939

小倉北 北九州市立美術館分館   所小倉北区室町1-1-1リバーウォーク北九州5F 画093(562)3215 画10:00~18:00(入館は閉館30分前まで)
 画「西小倉駅」徒歩5分、「小倉駅」徒歩10分 画「室町・リバーウォーク前」徒歩1分 画会期中無休 画有料

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
	昭和の洋画を切り拓く 佐伯祐三、前田寛治、里見勝蔵たちの若き情熱 昭和の洋画壇を席巻した1930年協会と独立美術協会の作家たちを紹介。	7/14(金)~8/27(日)		一般 ¥1100 高大生 ¥600 小中生 ¥400 ※前売及び20名以上の団体料金 一般 ¥900 高大生 ¥400 小中生 ¥300	北九州市立美術館分館 093(562)3215

小倉北 北九州市立文学館   所小倉北区内4-1 画093(571)1505 画9:30~18:00(入館は閉館の30分前まで)
 画「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 画「北九州市役所前」徒歩2分 画月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間(時間は上記)	開演	入場料	問合せ先
	上橋菜穂子と「精霊の守り人」展 上橋菜穂子の壮大なファンタジー「守り人」シリーズを紹介する。	7/22(土)~9/3(日)		一般 ¥500 中高生 ¥200 小学生 ¥100	北九州市立文学館 093(571)1505
	開会記念講話 ドラマ「精霊の守り人」を語る 講師:片岡敬司さん(NHK大河ファンタジー「精霊の守り人」監督)	22(土)	11:00	無料	

小倉北 北九州市立松本清張記念館   所小倉北区内2-3 画093(582)2761 画9:30~18:00(入館は閉館の30分前まで)
 画「西小倉駅」徒歩5分 画「小倉城・松本清張記念館前」徒歩1分 画年末


会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
企画展 2F 小室	清張サロン「松本清張「眼の壁」を読む」 【講師】松本常彦(九州大学大学院教授)	8(土)	14:00~ 16:00	無料 ※要事前申込 ※常設展示観覧は別途入館料が必要	松本清張記念館友の会・ 松本清張記念館 093(582)2761
	はじめて聞く清張講座3 〈企画展「伯爵夫人ミツコ 激動のヨーロッパに咲いた華」について〉	19(水)	14:00~ 15:00	無料 ※要事前申込	

小倉北 小倉井筒屋  所小倉北区船場町1-1 画093(522)3111(代) 画10:00~19:00※各最終日は16:00に閉場
 画「小倉駅」徒歩7分 画不定休



会場	イベント	期間(時間は上記)	開演	入場料	問合せ先
新館7階大画廊	巨匠小版画展	6/28(水)~7/4(火)		無料	小倉井筒屋 大画廊 093(522)2521
	小倉遊亀・中島千波 版画特集	5(水)~11(火)		無料	
	穴吹哲二郎 油絵展	19(水)~25(火)		無料	
	—なつかしのヒーロー大集合— 昭和の漫画家 作品展	7/26(水)~8/1(火)		無料	
新館7階小画廊	第6回 岡林タカオ吹きガラス展	6/28(水)~7/4(火)		無料	小倉井筒屋 小画廊 093(522)2521
	劉耀宗 夢幻の桂林山水版画展	5(水)~11(火)		無料	
	〈墨彩画・書・陶磁器〉佐藤勝彦の世界展	19(水)~25(火)		無料	
	~やまのこえ かぜのいろ~ 久木朋子 木版画展	7/26(水)~8/1(火)		無料	
小倉井筒屋 大画廊・7階	小倉遊亀・中島千波 版画特集	12(水)~18(火)		無料	小倉井筒屋 小画廊・大画廊 093(522)2521

小倉北 水環境館   所小倉北区船場町1-2 画093(551)3011 画10:00~19:00
 画「小倉駅」徒歩10分、「西小倉駅」徒歩10分 画「勝山橋」徒歩1分、「魚町」徒歩3分 画年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
多目的ホール	水曜コンサート「歌とピアノの奏べ」 歌:酒井 京子 ピアノ:湯田 美津子	5(水)	14:00	無料	水環境館 093(551)3011
	水曜コンサート「バイオリンとピアノの奏べ」 バイオリン:加来 洋子 ピアノ:湯田 美津子	19(水)	14:00	無料	

小倉南 小倉南生涯学習センター  所小倉南区若園5-1-5 画093(931)1286 画9:00~22:00 画「小倉南区役所」徒歩1分、「企救中学校前」徒歩2分
 画(モノレール)「北方駅」徒歩12分 画月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
奈儿	第7回 朗読と音楽の平和コンサート	30(日)	14:00	大人 ¥600 小人 ¥300 ※当日券あり	読み聞かせボランティア「おとぎぞうし」 093(961)3420【戸次(べっき)】

小倉南 平尾台自然の郷   所小倉南区平尾台1-1-1 ☎093(452)2715 時9:00~17:00(夏休み期間中の休日は18:00まで) 小[小倉南IC]約20分
 大[石原町駅]よりタクシー、おでかけ交通で約15分 中[中谷営業所]よりタクシー、おでかけ交通で約20分 休火曜日(祝日の場合は翌日休園)

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
陶芸体験「夏休み特別教室・えんぴつ立て作り」 テラコッタ土でえんぴつ立てを作ります(製作時間目安90~120分、作品は8月最終週頃お渡し予定)	7/1(土)~ 8/6(日) (月・火除く)	10:00 13:00 ※定員各日10名	平尾台自然の郷 093(452)2715

若松 現代美術センター CCA北九州  所若松区ひびきの2-5 学術研究都市 ☎093(695)3691 時10:00~17:00(展覧会開催時のみ)
 大[市営バス「学研都市ひびきの」]徒歩1分 休年末年始

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
ジョン・ケージ展 ビデオ・スクリーニング2	7/10(月)~8/25(金) (土日・祝休み)	無料	現代美術センターCCA北九州 093(695)3691

八幡東 北九州イノベーションギャラリー(産業技術保存継承センター)   所八幡東区東田2-2-11 ☎093(663)5411 時平日9:00~19:00、土・日・祝日(夏休み期間)17:00まで(入館は閉館30分前まで)
 大[スペースワールド駅]徒歩5分 中[いのちのたび博物館]徒歩3分
 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始、夏休み期間中は無休 大[大型30台、普通300台(有料)]

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
巡回展 「DR.伊藤文人のトリックイリュージョン研究所」展 ふしぎな感覚を楽しむ仕掛けと、そこに広がる、驚きと発見と感動に満ちた世界を楽しもう!	7/22(土)~10/1(日)	大人 ¥500 小中学生 ¥250 ※対象:3歳以上 ※小学生未満無料	北九州イノベーションギャラリー 093(663)5411	

八幡東 北九州市立いのちのたび博物館(自然史・歴史博物館)    所八幡東区東田2-4-1 ☎093(681)1011 時9:00~17:00(入館は閉館30分前まで)
 大[スペースワールド駅]徒歩5分 中[いのちのたび博物館]徒歩1分
 休年末年始、6月下旬頃(約1週間) 大[大型30台、普通300台(有料)]

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
ユネスコ無形文化遺産登録記念 戸畑祇園大山笠行事  伝統的な刺しゅうが施された明治期の幕類を通して戸畑祇園大山笠の魅力を紹介。	7/1(土)~8/27(日)		常設展観覧料 大人 ¥500 高大生 ¥300 小中生 ¥200	いのちのたび博物館 093(681)1011
夏の特別展「大昆虫博」 圧倒的な数の昆虫標本や生体展示を通じて昆虫の不思議と魅力を体感。	7/15(土)~9/3(日)		大人 ¥800 高大生 ¥500 小中生 ¥400 ※常設展は別途料金が必要 ※常設展とのセット券あり	
夏の特別展関連イベント「昆虫標本作成実演」 学芸員による昆虫標本作成の実演。テクニックを学んで自由研究の参考にしよう!	7/15(土) ~9/3(日) (毎週木曜日)	13:00	要特別展入場料 ※小学生以下は保護者の参加が必要	
夏の特別展関連イベント「ナイトミュージアム」 照明を落とした夜の博物館を探検しよう!	21(金)	18:30	大人 ¥800 高大生 ¥500 小中生 ¥400 ※小学生以下は保護者の参加が必要 ※セブンチケットのみ取扱	
歴史講演会「戦国女性の群像」 講師:九州大学大学院教授 福田千鶴氏	8(土)	13:30	資料代 ¥800 ※小学生以下は保護者の参加が必要	
室内講座「植物細密画を描いてみよう！」 初心者向けに、描きかたの基本と要点を段階に分けて指導します。	9(日)	13:00	材料費 ¥200 ※対象:小学生以上 ※要事前申込(小学生は保護者同伴)	
夏休み教室「権現山の昆虫観察会」 権現山の昆虫を観察します。	22(土)	10:30	保険代 ¥50 ※対象:小学生以上 ※要事前申込(小学生は保護者の参加が必要)	
室内講座「ミニ掛軸を作ろう」 掛軸の製作を体験し、職人の高度な技術に接します。	23(日)	10:00 13:30	材料費 ¥1500 ※対象:小学校中年以上 ※要事前申込(小学生は保護者同伴)	
夏休み教室「海岸生物の観察」 海岸生物の観察を行い、学芸員が解説を行います。	24(月)	14:15	保険代 ¥50 ※対象:小学生以上 ※要事前申込(小学生は保護者の参加が必要)	
いのちのたび自然塾「藍のたたき染めでオリジナルエコバッグを作ろう！」 博物館の畑で収穫した藍を使ってオリジナルのエコバッグを作ります。	28(金)	10:30 13:30	材料費・保険代 ¥200 ※要事前申込(小学生以下は保護者の参加が必要)	
ジオハイキング「生きた化石、カブトガニの不思議」 曽根干潟に生息している生きた化石カブトガニの謎にせまります。	29(土)	12:00	保険代 ¥50 ※対象:小学生以上 ※要事前申込(小学生は保護者の参加が必要)	

八幡東 北九州市立児童文化科学館   所八幡東区桃園3-1-5 ☎093(671)4566 時9:00~17:00(入館は閉館30分前まで)
 大[市立児童文化科学館前]徒歩5分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
プラネタリウム 屋上	星の観望の夕べ  プラネタリウム観覧後、惑星や夏の星座を望遠鏡で観察	① 1(土) ② 22(土) ③ 29(土)	19:30~ 21:00	大人 ¥100 中高生 ¥70 小学生 ¥50 ※中学生以下は保護者同伴 ※先着100名、①は電話受付中、②は15 時から、③は22時から電話受付開始	児童文化科学館 093(671)4566
大集会室	宇宙(そら)ガール・宇宙(そら)ボーイ天文講座 「どのようにして太陽系外惑星系を発見するの?」についての講演と解説	23(日)	10:00~ 12:00	無料 ※対象:小学生以上 ※先着60名、小学3年生以下は保 護者同伴、8時から電話受付開始	
会議室	サイエンスショー 「花火を化学してみよう」	2(日)	14:00~ 14:50	無料	

八幡東 枝光本町商店街アイアンシアター  所八幡東区枝光本町8-26 ☎093(616)9890 担当者直通090(5383)5780
 時10:00~22:00 大[枝光駅]徒歩10分 中[枝光本町]徒歩2分

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
劇団「ゼロソー」 熊本地震から1年を経過した今年、震災被害の中でも力強く生きる力を見いだす作品。	16(日) 17(月)祝	14:00 19:00 14:00 一般 ¥2000 高校生以下 ¥1000 ペア割 ¥3600 ※対象:小学生以上	サルカンパ! 090(2397)2841

八幡西 **北九州市立子どもの館** 

〒八幡西区黒崎3-15-3コムシティ7F ☎093(642)5555 開10:00~19:00
 黒崎駅 徒歩1分 黒崎バスセンター 徒歩1分 休7/5,19

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
アルメイダ館内	七夕おたのしみ会 短冊に願いを書き、世の葉に飾ります。その他アニメや歌など。 子どもの館 夏休み特別展「とびだせ!おはなしの世界へ~主人公はキミだ~」 いろいろなおはなしの場面を再現し、体を動かしながら楽しむことができる。	2(日)	13:00~14:00	無料	北九州市立子どもの館 093(642)5555
		7/22(土)~9/3(日)		無料	

八幡西 **北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館** 

〒八幡西区木屋瀬3-16-26 ☎093(619)1149 開9:00~17:30(入館は17:00まで) 黒崎駅 徒歩15分
 黒崎駅 徒歩5分 九州自動車道「八幡IC」、北九州都市高速「馬場山ランプ」約10分
 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
こやのせ	ピアノ発表会	23(日)	13:30	無料	090(7456)7127【田中】

八幡西 **黒崎井筒屋** 

〒八幡西区黒崎1-1-1 ☎093(643)5111(代) 開10:00~19:30※各最終日は17:00に閉場
 黒崎駅 隣接 休不定休

会場	イベント	期間(時間は上記)	開演	入場料	問合せ先
6階ギャラリー	創作アクセサリー&ドライフラワーの世界	6/27(火)~7/2(日)		無料	黒崎井筒屋 ギャラリー 093(643)5268
	翡翠と天然石アクセサリー	4(火)~9(日)		無料	
	夏のこっとう展	11(火)~16(日)		無料	
	薩摩切子展	18(火)~23(日)		無料	

八幡西 **黒崎ひびしんホール** 
 (北九州市立黒崎文化ホール)

〒八幡西区岸の浦2-1-1 ☎093(621)4566 開9:00~22:00
 黒崎駅 徒歩10分 筑豊電鉄「黒崎駅前」徒歩10分 黒熊四ツ角 徒歩1分
 黒崎IC 5分 休年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	カナエール2017夢スピーチコンテスト	9(日)	13:00	¥3000	カナエール福岡実行委員会 092(791)4371
	黒崎ひびしんホール開館5周年シリーズⅢ 渡辺貞夫 GROUP 2017 CONCERT ピアノ・キーボード 小野塚晃 / ギター 養父貴 / ベース コモブチキイチロウ / ドラム 竹村一哲 / パーカッション ジャセ・ニャン	16(日)	17:00	一般 ¥5000 友の会 ¥4500 ペア券(2枚) ¥9000 高校生以下 ¥4000 ※対象:小学生以上 ※当日各¥500増	黒崎ひびしんホール 093(621)4566
	黒崎祇園山笠 太鼓競演会	22(土)	14:00	無料	黒崎祇園山笠保存会 093(642)5151【立花】
	つるの剛士アコースティックコンサート つるのうた名曲集日本全国翔鶴ツアー in 黒崎	29(土)	16:00	¥5500 ※当日¥500増	キョードー西日本 092(714)0159
中ホール	第27回グレンツェンピアノコンクール北九州予選	30(日)	10:30	無料	グレンツェンピアノ研究会 0995(22)4158
	茶の湯文化にふれる市民講座	2(日)	10:30	無料 (呈茶券 ¥500)	(一社)表千家同門会 福岡県支部北九州地区
	合唱の街・北九州 黒崎ひびしんうたごえホール ~みんなで楽しく歌いましょう~	12(水)	13:00	¥500	黒崎ひびしんホール 093(621)4566
	MMCサマーコンサート ~バンドネオン奏者川波幸恵さんを迎えて~	17(月祝)	13:00	無料	Matsutori Music Class 093(475)3039【待鳥】
	いしかわ音楽教室 ピアノ発表会	23(日)	13:00	無料	いしかわ音楽教室 090(2081)5999【石川】
	第26回新きたきゅう音楽塾 in 黒崎 歌うピアノ~ピアノにおけるカンタービレの歴史~ 武内俊之(ピアノ)	24(月)	13:00	¥500	黒崎ひびしんホール 093(621)4566
	あなたとエレクトーンコンサート	28(金)	18:00	無料	松丸弘子コンサート実行委員会 092(534)6878【松岡】
	エーデルトリオコンサート	29(土)	18:00	¥3000	エーデルトリオ後援会 090(1168)1567【二葉】
	民舞の会 結っ鼓 発表会 「たたけやおどれ結まつり」	30(日)	14:00	無料	民舞の会 結っ鼓 090(8228)2804【山田】

八幡西 **北九州市立美術館 黒崎市民ギャラリー** 

〒八幡西区黒崎3-15-3コムシティ3F ☎093(644)5206
 開9:00~19:00(入館は閉館30分前まで)※企画展により異なる 黒崎駅 徒歩1分 休年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
全展示室	北九州地区南北墨画会作品展 水墨画	4(火)~9(日)	10:00~17:00	無料 ※9日は15:00まで	西日本墨技学院 090(2854)5257【寺尾】
	第34回北九州書展 書	18(火)~23(日)		無料 ※23日は17:00まで	北九州書道協会 093(761)0049【和田】
	平成29年度高文連北九州地区高校書道展 書	24(月)~30(日)	9:30~17:00	無料 ※24日は13:00から	高文連書道部門北九州支部 093(293)1225【則行】
1 展示室	57期喜寿の文化祭 洋画・日本画・彫刻・工芸・書・写真	11(火)~16(日)	10:00~18:00	無料 ※16日は13:00まで	東筑高校57期会 093(283)1944【二村】
2 展示室	アトリエ画遊展 洋画	10(月)~16(日)	9:00~17:00	無料 ※10日は12:00から、16日は16:00まで	アトリエ画遊 093(701)0479【都留】

戸畑 北九州市立美術館本館

〒戸畑区西鞆ヶ谷町21-1 電話093(882)7777 美術館口]徒歩10分 180台

■北九州市立美術館本館・アネックス市民ギャラリー休館のお知らせ

北九州市立美術館本館・アネックス市民ギャラリーは修繕工事のため休館しています。(次回企画展は平成29年11月を予定しています)

戸畑 戸畑市民会館(ウェルとばた内)



〒戸畑区汐井町1-6 電話093(871)7200 9:00~22:00
戸畑駅]徒歩1分 戸畑駅]徒歩1分 困年未年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	第41回北九州少年少女合唱祭 歌の大好きな少年少女たちの合唱の祭典。豊かなハーモニーを披露します。	2(日)	13:00	無料	(公財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 093(663)6661
	第59回 戸畑祇園ばやし研究競演会	16(日)	14:00	無料	戸畑区役所 総務企画課 093(871)1501(内線261) [野添]
	2017 JEUGIAカルチャーセンター発表会 IN 北九州	23(日)	13:00	無料	十字屋Culture株式会社 093(663)6383 [山本]
	北九州市中学校演劇部合同発表会 今年も演劇の夏がやってきました。ぜひ、ご来場ください。	29(土)	10:00 (予定)	無料	北九州市立槻田中学校 093(651)1921 [善家]
中ホール	日本舞踊勉強会	8(土)	12:00	¥1000 ※障がい者手帳提示で無料	(公社)日本舞踊協会 093(871)4283 [藤間]
交流プラザ	ウェルカムコンサート 出演:アンサンブル ミュゼ(フルート・オーボエ・ピアノ)	13(木)	12:20	無料	ウェルとばた総合案内 093(871)7200
	ウェルとばた開館15周年記念 サマーコンサート 出演:タラス・デムチン(クラリネット)、武内麻美(ヴァイオリン・ヴィオラ)	30(日)	14:00	無料	

ONE DAY・THREE DAYS KITAKYU PASSPORT

北九州市文化・観光施設共通観覧券

市内の文化・観光施設で使用できる、「北九州市文化・観光施設共通観覧券」を販売します。パスポートを提示すると、各施設の常設展に入場することができます。また、企画展は、割引料金で観覧することができます。

	販売価格	販売期間	有効期限
1日パスポート	800円	2017年7月19日(水) ～10月31日(火)	利用日のみ有効
3日パスポート	1300円	2017年7月19日(水) ～10月29日(日)	利用開始日から3日間有効

※最終有効期限は平成29年10月31日まで

◆参加施設

小倉城、北九州市立小倉城庭園、北九州市立文学館、北九州市立松本清張記念館、北九州市漫画ミュージアム、北九州市立美術館分館※、北九州市立自然史・歴史博物館 いのちのたび博物館
※北九州市立美術館分館は、企画展のみ入場できます

◆販売場所 上記参加施設(北九州市立美術館分館を除く)、北九州芸術劇場5Fプレイガイド

◆販売冊数 1日パスポート:5000冊、3日パスポート:500冊

お問い合わせ 北九州市文化・観光施設共通観覧券発行委員会(北九州市市民文化スポーツ局文化企画課内) 093(582)2391(土日祝除く)



ONE DAY
1日パスポート



THREE DAYS
3日パスポート

**7月19日(水)
販売開始!**

こども文化パスポート2017 平成29年度「こども文化パスポート事業」(期間:平成29年7月21日~8月31日)

夏休み期間を中心に、文化施設をはじめとするさまざまな施設に無料または一部割引で入場できるなど特典が受けられるパスポート。子どもたちが、地域の文化・歴史・自然に接することにより豊かな心を育むとともに、親子のふれあう機会を増やすことを目的としています。北九州市およびその他の対象地域の学校等に通っている、もしくはお住まいの3歳から中学生までに配布します。詳しい内容は、北九州市ホームページにてご確認ください。(平成29年7月10日以降確認可能) <http://www.city.kitakyushu.lg.jp/>

かるかる 7月号掲載 事業参加施設

出光美術館(門司)	関門海峡ミュージアム	門司港レトロ展望室	旧大連航路上屋
北九州市漫画ミュージアム	北九州市立小倉城庭園	北九州市立美術館分館	北九州市立文学館
北九州市立松本清張記念館	北九州市立水環境館	平尾台自然の郷	北九州イノベーションギャラリー
北九州市立いのちのたび博物館	北九州市立児童文化科学館	北九州市立子どもの館	北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館

「CulCul・かるかる」をホームページとアプリでチェック!

北九州市文化芸術メディアサイト
CulCul・かるかる
<http://www.kitakyushu-culcul.jp>

CulCulの主な設置場所

各区役所・出張所、市内JR駅、市民会館、市民センター、生涯学習センター、図書館、北九州空港、男女共同参画センター・ムーブ、井筒屋、モノレール駅、レインボープラザ、北九州芸術劇場プレイガイド・インフォメーション、響ホールなど

ジャンルごとに色分けして表記しています 演劇・舞踊 音楽 美術・展示 etc. 映像・その他催し ※6月12日現在の情報です ※催しは内容など変更になる場合がございます 障 障害者手帳減免があります

情報コーナー

■第8回湧き上がる音楽祭

【コンチェルト演奏会】8月5日(土)、同6日(日)共に午後3時開演、各1500円。北九州市立響ホール。【室内楽演奏会】8月8日(火)午後2時開演、500円、こやのせ座。同19日(土)午後2時開演、20日(日)午後3時開演、各1000円、戸畑市民会館中ホール。【オーケストラ演奏会】8月11日(金)午後7時開演、ペーローベンシンフォニエッタ、2000円。同12日(土)午後3時開演、キヤッキエラマンドリンオーケストラ、北九州市ジュニアオーケストラ、1500円。

円。共に戸畑市民会館大ホール。

【独創企画演奏会】8月22日(火)午後2時開演、一般2000円、高校生以下1000円、当日各500円増。北九州芸術劇場小劇場。※各公演の開場は開演時間30分前。全席自由。

北九州国際音楽祭市民企画委員会(蒲ヶ原)

080(2732)2532



詳細は『第8回湧き上がる音楽祭』チラシで確認

■北九州童謡・唱歌かたりべの会 第28回定期演奏会



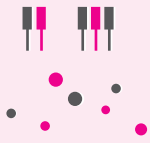
北九州童謡・唱歌かたりべの会

7月23日(日)午後0時30分開演、同1時30分開演。北九州ソレイユホール(小倉北区大手町)。「心のふるさと童謡・唱歌」をテーマに歌う。曲目は「椰子の実」「花」ほか。全席自由。入場料、一般1000円、高校生以下500円。

北九州童謡・唱歌かたりべの会
093(652)6241

永野栄子

いろはに
ぴあの



帰国してまもなく20年になろうとしています。帰国直後、生徒になってくれた女の子が、今やとてもすてきなピアノ教師に成長してくれました。親バカに聞こえるかもしれませんが『名教師』です。そこでひらめきました。「わがピアノスクールにアシスタント制を導入しよう！」

モスクワ音楽院の教授陣には、それぞれアシスタント教師(助手。すこぶる実力者揃い)がいて、学生は各自で連絡を取り、アシスタントと教授の、両方のレッスンを受けることができました。学生には大変ありがたいシ

アシスタント教師の存在

アシスタント教師の存在は、生徒に関する悩みを誰に相談することもできず一人で考え、あれこれ試し、何とか解決!

と思つたらまた新たな問題が：ということの繰り返しで、ピアノ教師は結構孤独です。そんな時、悩みをアシスタントと共有できるありがたさ。しかも、さまざまな視点から生徒を観察できるの、変な偏りも軽減でき

ます。このようなことができるのも、教え子たちが順調に育ってくれているからです。

私も今年50歳になります。この節目の年に、新たなチャレンジ。まだまだ変革・改革。さらに羽ばたきたいです。



障害者芸術の情報発信拠点として「かがやきアートギャラリー」を市役所1階にオープン

2017年5月10日、北九州を振興してきており、毎年11月市役所本庁舎1階に、市内の障害のある方のアート作品を鑑賞できる常設の展示スペース「かがやきアートギャラリー」がオープンしました。

本ギャラリーでは、月ごとにテーマを決め、絵画・書道・写真などの作品を10点程度展示することにしており、ピックアップしたアーティストの個展なども予定しています。

障害のある方のアート作品は、斬新な色使いなど独創的、个性的なものも多く、近年、注目が集まっています。

本市ではこれまで、社会参加促進の一環として、障害者芸術へ足を運びください。ぜひ一度、気軽に市役所1階



障害者アート常設作品展示スペース「かがやきアートギャラリー」(「ぬくもりルーム」内)
小倉北区城内1の1 市役所本庁舎1F
開館時間 午前9時30分～午後5時
入場無料 ※土日祝は休み
お問合せ 北九州市障害者支援課 093(582)2424

埋蔵文化財 hiroba

遺跡からのメッセージ

(公財)北九州市芸術文化振興財団
埋蔵文化財調査室 学芸員

川上 秀秋 Hideaki Kawakami

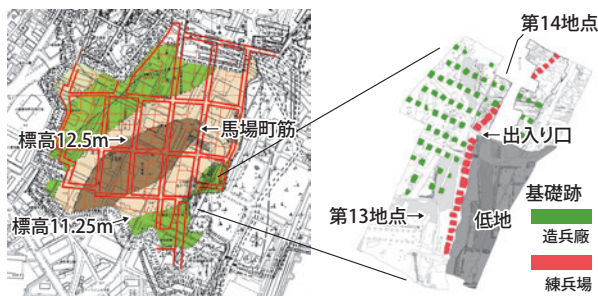


図1 篠崎の地形と江戸時代の街区(左)、明治の練兵場に伴う跡跡(右)

等高線は語る — 篠崎武家屋敷跡のその後 —

勝山公園の南端に位置する市

立勝山弓道場からスピナマート
大手町店にかけての南北約0・
6キロメートル、東西0・44キ
ロメートルの範囲は、江戸時代
に篠崎と呼ばれており、幕末の
ころには家禄100石以上の武
家を中心とした104の屋敷が建っ
ていました。

1866(慶応2)年8月、
小倉藩は長州藩との戦いの中、
自ら城に火を放ち田川郡香春へ
と退きますが、篠崎もこの時に
炎上しています。

その後、篠崎の地は陸軍がな
だらかな地形に整地して練兵場
にしています。整地を行った時
期は分かっていますが、18
75(明治8)年4月、小倉に
歩兵第14連隊が設置されますの
で、これ以降と考えられます。
その後、1933(昭和8)年
に開業する陸軍造兵廠小倉工廠
を経て現在に至っています。

練兵場となって以降の篠崎の
地形は1898(明治31)年に
日本陸軍陸地測量部が測図した
「小倉」の地図(以下、明治の地
図)の中に見ることができま
す。この地図に示された城外から篠
崎へと続く台地の流れに違和感
はなく、江戸時代前の姿を彷彿

とさせます。

さて、図1の左側に明治と平
成の地図とを合成し、篠崎の範
囲に限定して前者の等高線間に
色づけをし、さらに武家屋敷の
道と街区の復原図を赤線で示し
た地形図を掲載しています。

同図によれば、当時の篠崎の
地形は中央に茶色で示した標高
12・5メートル以上の部分が最
も高く(以下、高台)、南西側
を除く他の方向へと緩やかに下
っています。また、江戸時代の
道全てが等高線に対して斜めに
通るため、屋敷地は地形の高低
差から階段状に造らざるを得ず、
内部の見通しも悪かったと考え
られます。



写真1 馬場町筋の舗装された遺跡(北から)

1928(昭和3)年に始ま

る造兵廠の建設工事により、高
台は最大3メートルほど削平さ
れ、大半の遺構が失われたと考
えられます。一方で、練兵場の
整地作業による遺構への影響に
ついてはこれまで知られていま
せんでした。しかし、平成26年
度に行った大手町遺跡第13地点
の発掘調査でこの練兵場の整地
跡を確認することができました。

第13地点は同図右下の緑色範
囲の中央近くにあり、篠崎の南
東部とその東側崖下に位置する
町屋敷跡の調査を行っています。

篠崎の調査では馬場町筋の道
や武家屋敷、藩役所、馬場等の
跡を確認しています。練兵場の
整地作業は広範囲に及んでおり、
調査区中央を南北に通る砂利敷
き舗装をした道(写真1)上面
の標高10・5メートル前後を基
準に、これ以上の高さの部分を
削り取り平坦に整えていました。
その範囲は図1の右側に赤色で
示した練兵場に併設した堀の基
礎跡より左側になります。

同図右下の低地は町屋敷跡を
射撃訓練場とした場所、堀は
防弾を兼ねていたと考えられま
す。この堀の屈折部分に練兵場
から下りるための出入り口が設

けられており、ここから訓練場
へと続く坂道は江戸時代に造ら
れていた道です。

明治と昭和の両時代に行われ
た大規模工事により篠崎の武家
屋敷跡は大きく損なわれました
が、明治の地図に描かれた標高
11・25メートル以下の場所には、
削平を免れた遺構が多く眠って
いることを第13地点の調査結果
は示しています。

〈埋蔵文化財の展示案内〉

- ・北九州市立埋蔵文化財センター(小倉北区金田1の1の3 093(582)0941)
北九州市を掘る(86)埋蔵文化財速報『紫川中流域の弥生ムラー上徳力遺跡第27地点—
弥生時代の土器や石器、お祭りに使うミニチュア土器など約65点を展示
常設展もあり
【入館料】無料 【開催期間】8月20日(日)まで
【開館時間】午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)
※毎週月曜日(休日の場合はその翌日)、年末年始は休館
- ・黒崎歴史ふれあい館(八幡西区黒崎3の15の3黒崎駅横コムシティ1F)
常設展開催中/『城下町から宿場町へ—出土品が語る黒崎の歴史と文化—』
『シュガーロード・発掘物語』
【入館料】無料 【開館時間】午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)※年中無休



図1 ヤマザキコレ『魔法使いの嫁』
©ヤマザキコレ/マッグガーデン



図2 「魔法使いの嫁 原画展」東京会場での展示風景

漫画 hiroba

漫画と北九州

北九州市漫画ミュージアム 専門研究員

表 智之 Tomoyuki Omote

魔法使いの嫁 原画展 in 北九州 陰影を豊かに描くペンタタッチ

家庭用コンピュータ（PC）や画像加工ソフトの進歩により、近年ではマンガの作画にPCを活用する作家が多くなってきました。正確な統計があるわけではありませんが、マンガ雑誌の編集者に聞くと、現役連載作家の半分以上が何らかの形でPCを使って作画しているだろう、という答えが返ってきます。

PCを作画にどう活用するかは、大きく分けて三つのパターンがあります。①基本的な作画は紙にペンで行うが、髪を黒く塗りつぶしたり（ベタ）、影を

つけたり（トーン）などの仕上げは、原稿をスキャンしてデータ化し、PCで行う。②紙に鉛筆で描いた下描きをスキャンしてPCに取り込み、それを元にPC上で作画していく。③下描きを含めた全ての作画をPCで行う、といった具合です。

現在開催中の「魔法使いの嫁 原画展 in 北九州」では、マンガ家ヤマザキコレによるファンタジー作品『魔法使いの嫁』（『月刊コミックガーデン』連載中）の原画約100点を展示しています。カラーのイラスト

レーションは、彩色をPCで行っているためデジタルデータからの出力原画。モノクロのマンガ原稿は先ほどの①のパターンで、ベタやトーンを加える前の肉筆ペン画です。

『魔法使いの嫁』は、現代のイギリスを舞台とする魔法ファンタジー。強大な力を持つ魔法使い・エリアスが、闇のオークシオンで売られていた特殊な力を持つ少女・チセと出会い、共に暮らしていく物語です。獣の頭蓋骨のような頭を持つ恐ろしい姿のエリアスと、儂げな少女・チセの取り合わせはまさに『美女と野獣』（図1）。一見、心が通い合いそうにもないこの二人が、とまどい、おびえながらも、互いに徐々に心を開いていく過程を、魔法をめぐる冒険や出会いを交えつつ、丹念に描いています。

地理的特性から、陰鬱なイメージのあるイギリスの風土。魔法使いや妖精たちが行き交う、森林や夜の闇。そして、心を通わせつつも、どこか互いに恐れを拭いきれないエリアスとチセの緊張感ある関係性。総じてダークでウェットな作品世界を豊かに彩るのは、ヤマザキコレの繊細な描線とトーンの濃淡の複雑な使い分けで生まれる柔らかく温かな陰影です。

展覧会では、肉筆ペン画を間

近でご覧いただくことで、作家のペンタタッチをじっくりと観察していただけます。ベタやトーンを描き込む前の素描に近いものですから、他の「原画展」で目にするものよりも、ペンの動きがいつそう生々しく感じられるはずです。PC上で仕上げた後のものもパネルで添えていますので（図2）、仕上げの技の冴えも合わせてご鑑賞ください。先ほどの①〜③を思い出ししてほしいのですが、紙に描くかPCに描くかは違っても、ペンで「描く」ことがマンガの根幹であることは変わりません。作家の喜びも苦心も、読者の感動も、全てはペンの上に。マンガの醍醐味を、会場で感じ取っていたければ幸いです。

Information

魔法使いの嫁 原画展 in 北九州

【会場】北九州市漫画ミュージアム企画展示室(あるあるCity5F)

【開催期間】6月3日(土)~7月17日(月・祝)

【開館時間】午前11時~午後7時(入館は午後6時30分まで)

【休館日】毎週火曜日

【入館料】一般500円 中高生300円 ※小学生以下無料

※詳しくは北九州市漫画ミュージアムのホームページをご覧ください

<http://www.ktqmm.jp/>

【お問合せ】北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077

美術 hiroba

美術館へ行こう！

北九州市立美術館 学芸員

山下理恵 Rie Yamashita

昭和の洋画を切り拓く 佐伯祐三、前田寛治、 里見勝蔵たちの若き情熱



三岸好太郎《雲の上を飛ぶ蝶》
1934年 東京国立近代美術館

文明開化の明治を経て、さらに大正から昭和へと移ろうとする時代。西洋の模倣を脱し、新しい日本の洋画を生み出すことを夢見た若き芸術家たちがいました。留学先のパリで出会った前田寛治、里見勝蔵、木下孝則、佐伯祐三、小島善太郎は、互いに親交を深めながら制作に没頭し、帰国後の1926年、「1930年協会」を結成します。愛と尊敬と芸術によって結ばれたコロ、ミレー、ルソーら「1830年派」のように、そして、充実した仕事を成して来るべき「1930年」を迎えるための、若き青年画家たちの挑戦でした。



前田寛治《メーデー》1924年頃 個人蔵

くの若手画家の共感を呼びました。展覧会終了後には、野口彌太郎、林武、木下義謙、古賀春江、林重義ら二科会の若手作家を会員に迎え、翌年の第2回展から公募展として一般から作品を募るようになると、組織はさらに拡大します。

会員たちは、二科会、春陽会、国画会などの既存団体に在籍しながら会派を超えて集まり、新たな芸術の地平を切り拓いていきました。洋画研究所の設立、美術評論家を迎えての講演会や講習会開催など積極的な宣伝活動も功を奏し、1930年協会展は、若手画家の登竜門的存在となります。

しかし、この勢いに危機感を募らせた二科会は、二科会員は1930年協会の会員を兼任できない、という決まりを設けました。結果、創立会員の里見勝蔵が1930年協会を離脱。さらには佐伯祐三、前田寛治の相次ぐ病没、木下孝則の渡欧などによって、主要メンバーを欠いた1930年協会は、急速に弱体化します。1930年に開催された第5回記念展は、これまでに以上の盛況を呈す一方で、組織の足並みには乱れが生じました。

そのなかで、1930年11月、1930年協会を継承、発展させるかたちで発足したのが、独立美術協会です。会員が既存の美術団体に在籍したまま活動していた1930年協会とは異なり、独立美術協会は、「既存団体より絶縁」し、「新時代の美術を確立」することを謳っていました。創立メンバーは、二科会の里見勝蔵、児島善三郎、林重義、林武、川口軌外、小島善太郎、中山巍、鈴木亜夫、鈴木保徳、春陽会の三岸好太郎、国画会の高島達四郎、フランスから帰国した伊藤藤、福沢一郎、清水登之です。

1931年1月に開催された第1回展は、日本的フォーヴィスムが多数を占めつつも幅広い作風の作品群が会場を彩りました。会員の鈴木亜夫をして「それは作品の洪水であった」と言わしめた、1930年協会の勢いそのままの大盛況の船出でした。また、この第1回展では、

Information

昭和の洋画を切り拓く
佐伯祐三、前田寛治、里見勝蔵たちの若き情熱

【会場】北九州市立美術館分館(リバーウォーク北九州5F)
【会期】7月14日(金)～8月27日(日)※会期中無休
【開館時間】午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)
【観覧料】一般1100円(900円) 高大生600円(400円)
小中生400円(300円)
※()内は前売りおよび20名以上の団体料金
※子ども文化パスポートの適用あり
障害者手帳提示の方は無料
年長者施設利用証提示の方は2割減免
【お問合せ】093(562)3215

福沢一郎の滞欧作が特別陳列され、日本で初めてシュルレアリスムの作風が本格的に紹介されました。

以上、ざっと1930年協会と独立美術協会の創立のあらましを述べました。多くの画家たちが独自の表現を磨く場となった両団体は、今では日本近代洋画史を概観するうえで欠かせない存在です。本展では、その二つの美術団体で活躍し、一躍時代の寵児となった若き画家たちの挑戦を約70点の作品からたどります。その情熱は、今なお輝きを失わず、私たちを魅了することでしょう。

文芸 hiroba

清張アラカルト

北九州市立松本清張記念館 学芸員

小野 芳美 Yoshimi Ono

映像で楽しむ清張作品

「その本を手を取ったきつかけは？」と尋ねたとき、「近い人に勧められたから」、「家の本棚など、身近な場所にあったから」、「面白いと聞いたから」という答えと並んで、「映画・ドラマで見たから」というものが多いのが、松本清張の大きな特徴の一つではないでしょうか。

好きな清張作品、印象的な作品の人気投票でも、映画化・ドラマ化されたものが必ず上位に入ってきます。これまで映画は36本、ドラマは記録が確かなものだけでも600本近く制作されています。

中でも、映画で人気の筆頭を争う『砂の器』[野村芳太郎監督、1974(昭和49)年、松竹]は、「映像を先に知った」という人が最も多い作品の一つ



映画『砂の器』のパンフレット



「宿命」(映画『砂の器』のメインテーマ)のサウンドトラックレコード

かもしれません。「砂の器」は5度にわたってテレビドラマ化もされていますが、やはり映画が最も人気です。クライマックスシーンについてここで語りはじめるとあっさりとして紙幅が尽きてしまいそうなので自重しますが、映像ならではの表現で、見る者に強い印象を残します。

映画『砂の器』は原作(61(昭和36)年)から大胆に脚色されています。公開時にも驚かれたようですが、しかし深い感動とともに観客に受け入れられました。映画雑誌「キネマ旬報」で2位に選ばれたほか、数々の賞を受賞しています。

清張は、自作の映像化について、まず活字と映像との表現の差異に理解を示したうえで「映像は原作を忠実に追うのではなく、原作の精神なりテーマなり

を生かすために、さらにそれを強調するために原作をばらばらに分解して、映像むきに再構成すべきが理想」だとし、映像表現ならではの「人間の興味」を喚起する、つまり人間が魅力的に描かれていることによる「面白さ」を求めると述べています。もちろん必ずしも意に沿う作品ばかりではなかったようですが、それは原作との乖離のためではなく、制作者の「面白さ」の解釈が異なったとき、つまり低俗な面白さだけを求める作品になってしまったときだと語っています。映画『砂の器』は、清張自身も「映画として原作以上の出来」と高く評価しています。

清張作品で初めて映画化されたのは57(昭和32)年の『顔』[大曾根辰保監督、松竹]でした。58(昭和33)年に『点と線』が人気を博したのも追い風になったのでしょうか、それからたった5年の間に15もの作品が映画化されました。戦後、映画の入場者数が最も多かったのが58(昭和33)年ですから、ちょうど日本映画の黄金期に清張作品は映像としても愛されたことがわかります。引き続きテレビの普及にともない、テレビドラマ化もされるようになりました。清張作品は監督や脚本家といった制作者たちの創作意欲を刺激

し、役者の意欲もかきたてましたが、清張自身も自作の映像化に好意的だったことが幸いでした。

ところで、テレビドラマ化の回数が多い作品は何だと思われませんか？ 答えは最初の映画化作品でもある『顔』です。原作は56(昭和31)年の発表と、ごく初期の清張作品の一つです。この『CCC・かるかる』の読者にも、映像で見た記憶をお持ちのかたも多いのではないのでしょうか。清張作品の初めてのテレビドラマ化は映画化と同じ57(昭和32)年なので、実は今年(2022)はちょうど60年を数えます。

今年(2022)は松本清張の没後25年でもあります。新たにいくつかわくも予定されています。亡くなって四半世紀を経てもなお衰えない清張作品の魅力、この機会に活字でも味わってみてください。

Information

北九州市立松本清張記念館
北九州市小倉北区内2の3

【開館時間】

午前9時30分～午後6時
(入館は午後5時30分まで)

【常設展観覧料】

一般500円 中高生300円 小学生200円

※こども文化パスポートの適用あり

【お問合せ】

093(582)2761

演劇 hiroba

演劇の街は、いま

大塚恵美子演劇事務所 代表

おおつか えみこ Emiko Otsuka

高校生と演劇

5月5日・6日、北九州芸術劇場小劇場にて『高校演劇春フェス17』が開催された。

ここでも何度か紹介させていただいたことがあるが、北九州市の高校演劇部は、毎年開催される『北九州地区大会』に出場し、そこで優秀校に選ばれれば『福岡県大会』『九州大会』『全国大会』へと駒を進めることができる。しかし、コンクール形式であるため、規定の上演時間（1時間）を1分でも過ぎれば失格になってしまうし、多数の学校が同じ舞台を使う関係で、照明や舞台装置も単独公演のときと比べて自由度が違う。

そこで、各学校がもっと自由に舞台表現を楽しむ、経験値を上げ、地区全体のレベルアップを図ろうという目的で始められたのがこの『春フェス』である。今年の参加校は「ひびき高校」「八幡高校」「中間高校」そして、久留米の「明善高校」、大分県より「大分豊府高校」の5校。他地区の学校の優れた作品を観られる、というのがこの企画の魅力の一つだろう。福岡県内でも最近めきめきとレベルアップしている筑後地区の明善高校や、全国大会出場経験もあり、毎年完成度の高い作品を創り続けている大分豊府高校の作品は、高校生だけでなく大人の観客にも見ごたえのある作品だった。

会場が小劇場ということで、中学生を含めて一般に供されるチケット数が少なかったのが残念。とはいっても、この「小劇場」という空間は、高校生にとってはとても良い空間だと思う。観客との距離が近く、良い舞台作品には必ず、演じる側と見る側の良好なコミュニケーションがある。ということを実感しやすい。

テクニカルスタッフの動きが把握しやすいのも小劇場の良いところの一つだ。高校生たちはこの企画を通して、舞台で何かをやろうとすると、とんでもない数の人間がそれに向かって動かねばならないことを知るだろう。そしてその人間一人一人が違う考えを持っていて、それを同じ方向へ持っていくには、やはり、とんでもなく大きなエネルギーが必要だ。この『春フェス』は、北九州芸術劇場という優れた劇場を使った、なんとも贅沢な「生きる練習」であるように思う。



『高校演劇春フェス17』会場の様子



『高校演劇春フェス17』会場の様子

さて、「高校生と演劇」というトピックスに関連してもう一ネタ。私事であるが、今年の春から、下関の「梅光学院中学校・高等学校」に通うことになった。中学1年生から高校2年生までの12クラスで、週に1回「演劇」クリエイティブ・ドラマの授業をするためだ。学校における、長期・短期のワークショップ企画は今までも経験したことがあるが、学校の「教科」としてクリエイティブ・ドラマを取り入れた学校は日本でも少ないのではないだろうか。もちろん、私にとっては初めての経験だ。

普通科カリキュラムに基づいた授業を受け、午後から専門分野の教科を学ぶコース）があり、演劇の技術とともに、コミュニケーションの本質や、他者を受け入れつつ自分の表現を豊かにしていく、といった授業を行っている。たまに卒業生に会って、「優れた社会性を身に付けた大人」になったと、演劇の持つ力の深さを感じてうれしくなる。

梅光学院では、年間を通してじっくり、丁寧に「自己表現」や「他者理解」「コミュニケーション」をキーワードに授業を展開する予定だ。この授業で、生徒たちや学校がどう変わっていくのか。ここでご紹介できるような事例を得ることができるようになる。また、その経験を北九州市の現場に還元できるように、頑張りたいと思っている。



〈守り人〉シリーズ全12巻、偕成社／画：二木真希子、佐竹美保

上橋菜穂子と〈精霊の守り人〉展

学芸員 中西 由紀子 Yukiko Nakanishi

Cul 特集Cul 51

北九州市立文学館

この夏、北九州市立文学館に日本ファンタジーの金字塔〈守り人〉の世界がやってきます！

「精霊の守り人」から〈守り人〉シリーズへ

女用心棒バルサと皇子チャガムを主人公とする壮大なファンタジー〈守り人〉シリーズは、1996年に発表された第1作「精霊の守り人」に始まります。腕利きの用心棒バルサは、精霊の卵を宿し、命を狙われる皇子チャガムを守ることとなります。チャガムを疎み、刺客を放つのは父である帝です。ストーリーは、異界や先住民族の足跡と交差しながら、建国神話の謎へ向かっていきます。

巻を重ねるうち、バルサは自らの過去と対峙します。聡明で勇敢な少年へと成長したチャガムは祖国の危機に立ち向かいます。

全12巻にわたる〈守り人〉シリーズは、多様な文化や価値観が混交する多文化共生の世界観を感動的に描いた大河作品です。

作家・上橋菜穂子

作者の上橋菜穂子さんは、89年のデビュー以来、「精霊の守り人」「獣の奏者」「鹿の王」(2015年、本屋大賞受賞)などのベストセラーを発表してきました。文化人類学者として



上橋菜穂子

の知見がちりばめられる傑出したストーリーテリング、多様性(ダイバーシティ)への深い関心と理解が世界中で支持され、各国で翻訳版が刊行されています。

これまでの作家活動に対して、14年、上橋さんへ児童文学における最高の賞と言われる〈国際アンデルセン賞〉が贈られました。日本人としては詩人のまど・みちおさんに続く快挙です。

本展のみどころ

①作品の執筆資料や文化人類学の研究資料、物語を彩ってきた挿画などの〈守り人〉関連資料のほか、作家自身が本展のために語り下ろしたインタビュー映像をご覧いただけます。

②〈守り人〉シリーズの豊かな世界は他ジャンルでも展開され



絵◎佐竹美保《サグとナユグ 一混じり合う世界》2016年



映像インスタレーション

てきました。人気を集めたアニメや漫画版の資料、綾瀬はるかさんを主演に16年から放映されているテレビドラマの使用衣装や小道具の展示もあります。ドラマは今年11月に最終章が始まります。シーズン1、2をご覧になった方も、まだの方も本展でしっかり予習復習いただけます。

③特におすすめのみどころは、〈ナユグ〉の映像インスタレーションです。〈ナユグ〉とは、作中の〈この世IIサグ〉とつながり、重なる異世界です。〈サグ〉の中にも〈ナユグ〉を感じたり、視たりできる呪術師や異能者がいます。

このインスタレーションでは、普段は見えないけれど確かに存在する〈ナユグ〉の世界を表現しています。

多くのすぐれた文学が越境的であるように、上橋作品も〈児童文学〉という枠を超えて幅広い読者を獲得してきました。本展をきっかけに上橋さんが紡ぐ〈物語の力〉にぜひ出会ってください。

Information

上橋菜穂子と〈精霊の守り人〉展

【会場】北九州市立文学館

【会期】7月22日(土)～9月3日(日)

【開館時間】午前9時30分～午後6時(入館は午後5時30分まで)

※7月22日は開会式のため、展示室入場は午前10時30分から

【観覧料】一般500円 中高生200円 小学生100円

※こども文化パスポートの適用あり

各種割引あり、詳しくはチラシか文学館ホームページをご覧ください

【お問合せ】093(571)1505

Event

上橋菜穂子と〈精霊の守り人〉展

開会記念講話 ドラマ「精霊の守り人」を語る

【日時】7月22日(土) 午前11時～正午

【講師】片岡敬司さん(NHK大河ファンタジー

「精霊の守り人」監督)

【会場】北九州市立文学館

かるかる CulCul

Culture&Cultivate

2017
July

7

Vol.51

心を向けて。

特集

北九州市立文学館

演劇 | 演劇の街は、いま

文芸 | 清張アラカルト

美術 | 美術館へ行こう！

漫画 | 漫画と北九州

埋蔵文化財 | 遺跡からのメッセージ

音楽 | いろはにびあの

CulCul かるかるニュース

障害者芸術の情報発信拠点として

「かがやきアートギャラリー」を市役所1階にオープン